

工場の排水をきれいにするために

再生① 環境の再生

鹿瀬工場
の排水対策



▼排水をきれいに処理するための施設

▶排水の処理施設を見学してもらっている様子

排水をきれいに処理する取り組み

新潟水俣病が発生した後、工場排水で川を汚さないために、**工場から阿賀野川へ流れ出る排水を、きれいにする取り組み**が行われています。

この取り組みには、鹿瀬工場だけではなく、工場がある阿賀町も関わっています。

阿賀町役場

これまで
どのようなことに
取り組まれて
きましたか？

●工場は、**排水をきれいに処理する施設を設置**しました。
●現在も、**365日・24時間休むことなく、排水をきれいに処理**し続けています。

●昭和電工(株)は、公害を起こしたことを反省して、**排水を処理する施設を皆さんに見学してもら**

取り組みにも
力を入れて
います。

●阿賀町では、**「法律の2倍厳しい基準で排水をきれいに処理する」という約束**を工場とかわして、これまで守ってもらっています。

現在の工場

現在の工場で働く人の話

新潟昭和(株)

アセトアルデヒドは、新潟水俣病が起きたころには、すでに鹿瀬工場での製造が停止され、別の工場で安全な方法でつくられるようになりました。
現在の鹿瀬工場は「新潟昭和(株)」という名前の会社にかわって、建物の中の洗面所やお風呂などに使われる、排水パイプをつくっています。

新潟昭和(株)が現在製造している排水パイプ▶



写真所有：新潟昭和株

Q パネル26をチェック！

阿賀野川を
きれいにする
取り組みは、
他にある
のかな？